

健康経営基本方針

当社は、社員一人ひとりの健康が企業の持続的成長と社会への価値提供の基盤であると考えます。心身ともに健康で、いきいきと働ける職場環境を整備するため、「健康経営」を重要な経営課題として位置づけ、以下の方針に基づき取り組みを推進します。

1. 健康保持・増進の推進

社員の健康状態の把握と疾病の予防に努め、定期健康診断の受診促進、生活習慣病予防、メンタルヘルス対策など、心身の健康保持・増進に取り組みます。

2. 働きやすい職場環境の整備

長時間労働の是正や適切な休暇取得を促進し、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。ハラスメントのない、安全で安心して働ける職場環境づくりを推進します。

3. コミュニケーションと組織風土の向上

従業員同士および上司・部下間の円滑なコミュニケーションを促進し、相談しやすい風土づくりに努めます。

4. 会社全体での健康づくり

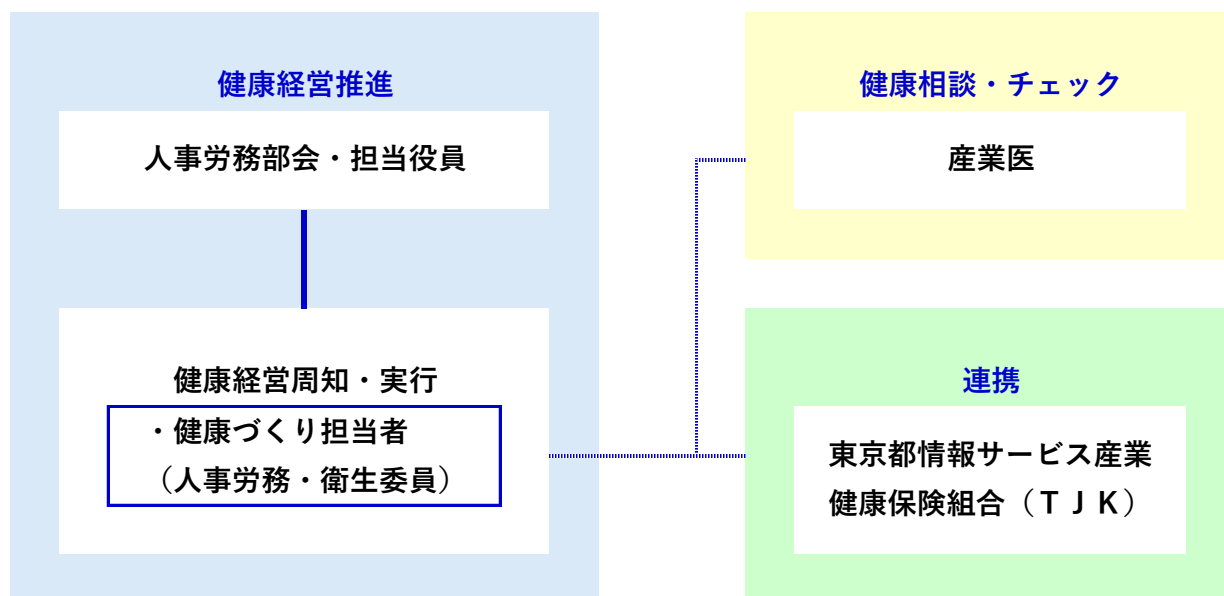
経営層が率先して健康経営を推進し、従業員、産業医、保健スタッフ、外部専門機関と連携しながら、継続的な改善を図ります。

当社は、本ポリシーに基づく健康経営の取り組みを通じて、社員の幸福と企業価値の向上を同時に実現してまいります。

以上

健康経営推進体制

第一情報システムズでは人事労務部会が、健康経営の取り組みを推進しております。
役員が推進委員長を務め、健康づくり担当（人事労務担当者、衛生委員）と産業医が連携し、
毎年の健康課題を踏まえた目標を設定し、各施策を実施しています。
また、健康保険組合（TJK）からアドバイスを受けながら、施策を推進しております。
健康経営に関する議論の内容は、取締役にも報告されます。



従業員の健康促進に向けた取り組み

第一情報システムズでは、健康診断の受診・活用や、働きやすい職場環境づくりを通じて、ワーク・ライフ・バランスの向上を支援する取り組みを実施し、社員一人ひとりが安心して長く活躍できる会社を目指しています。これからも、仕事と健康を両立できる環境を整え、社員の成長とともに、企業としての成長を実現して参ります。



健康状態の把握

- ・健康診断の受診勧奨
- ・ストレスチェックの実施
- ・心の健康度セルフチェック

健康促進の取り組み

- ・健康意識向上のための情報提供（衛生委員会）
- ・健康増資イベント

ワーク・ライフ・バランス

- ・時間外労働時間の管理
- ・有給休暇取得奨励
- ・育児介護制度の拡充